



国土を**整え**、全力で**備える**  
国土交通省中国地方整備局  
浜田河川国道事務所

Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism  
Chugoku Regional Development Bureau

お知らせ

令和4年11月11日

資料提供先：浜田記者クラブ  
益田記者クラブ

にしますだ

こううたいけんき

**西益田小学校で、降雨体験機を用いた防災学習を行います。**

**～最大で、1時間に約100mmの豪雨を体験することができます～**

国土交通省浜田河川国道事務所では、防災意識の向上を図ることを目的に、学校や公民館といった施設で、防災学習などの取組を行っております。

この度、下記のとおり防災学習の開催を予定しておりますが、校内に「降雨体験機」を設置し、生徒の皆さんに近年頻発している集中豪雨を実際に体験していただくことで、豪雨の恐ろしさを理解していただくとともに、防災意識の向上を図るよう計画しております。生徒の皆さんの体験が優先されますが、授業中など利用の無い時間帯であれば報道関係者の方の体験も可能ですので、ご案内します。

#### 記

1. 日 時 令和4年11月22日(火) 9時35分～13時15分  
うち、座学9:25～9:50、降雨体験機9:50～10:10  
(詳細は、別紙を参照ください)  
ますだしりつにしますだ
2. 場 所 島根県益田市立西益田小学校
3. 対象者 6年生 36人(その他、希望する生徒の皆さん)

※取材については、事前に下記問い合わせ先へご連絡をお願いします。

※新型コロナウイルス感染症対策についてのお願ひ。

・取材にお越しの方は、マスク着用を徹底して下さい。

・体調不良(37.0度以上の発熱、咳等の風邪の症状)の方は、取材をご遠慮下さい。

問い合わせ先：国土交通省 浜田河川国道事務所

副所長(河川)

はら けいいちろう

原 啓一郎

(担 当) 建設専門官

とがの ひであき

柁野 秀明

TEL 0855-22-2480(代表)

URL <http://www.cgr.mlit.go.jp/hamada/>

## 降雨体験機とは

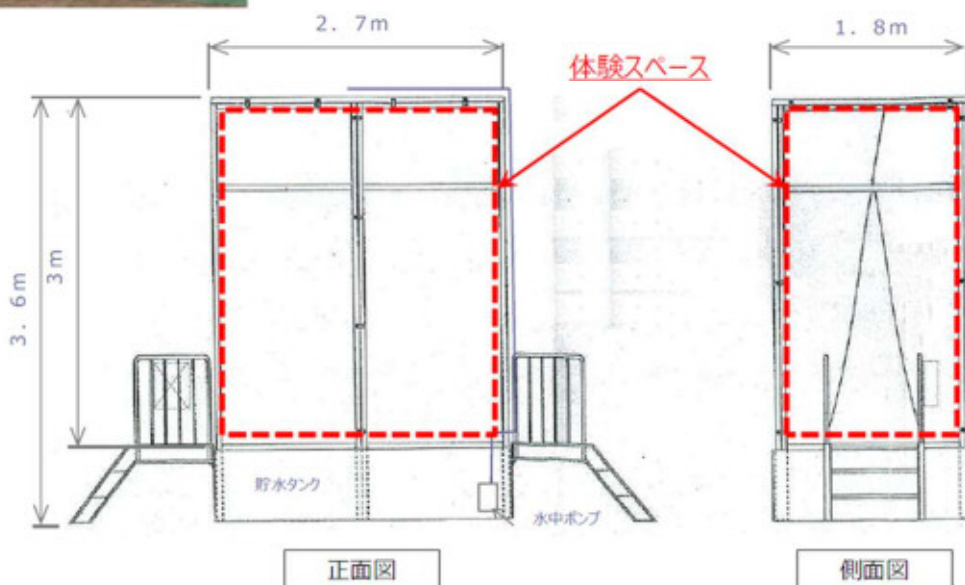


### 【目的】

近年頻繁に集中豪雨が、発生しています。気象報道などで示される時間雨量を、実体験していただくことで豪雨の恐ろしさを理解して頂き防災意識の向上を図る事を目的としています。

### 【特徴】

- ・少雨（10mm）から豪雨（約100mm）の時間雨量を体験できます。
- ・貯水タンクの水を水中ポンプで循環させるため、最低限の水で体験が可能です。



### 報道関係者の皆様へ

○来校時には、学校の職員室に來訪いただき、所定の手続き（記名等）を行って下さい。

○校内では、教職員の指示に従って下さい。

○6年生の授業は9:25～10:10となっており、前半が座学、後半に降雨体験機の体験学習となっています。

○降雨体験機は9:50～13:15の間に設置していますが、生徒や教職員の皆さんの利用が優先されますので、ご協力下さい。

○降雨体験機の利用を希望される際には、付近の国土交通省職員へご確認ください。また、実際の利用時にはスタッフの指示に従って下さい。

○報道関係者の方が降雨体験機を利用できる時間帯は、生徒の皆さんが授業を受けておられます。その点に留意して戴き、体験機を利用下さい。

○新型コロナウイルス感染症対策についてのお願い。

・取材にお越しの方は、マスク着用を徹底して下さい。

・体調不良（37.0度以上の発熱、咳等の風邪の症状）の方は、取材をご遠慮下さい。

○降雨体験機から出てくる水は冷水です。風邪等ひかないよう、体調管理に十分注意して下さい。